



檜山地本通信

第16号 2011年9月5日 発行

発行 自労南北海道檜山地方本部 TEL0139-54-2012 fax0139-54-2010

道南医療ナースアクション開催

9月3日(土)、せたな町(大成区)国民宿舎あわび山荘で、道南医療ナースアクションが開かれました。

亀田病院労組、函館市立病院労組、国立病院労組など、道南各地の病院労組関係者が一堂に集まり、合計38人の参加者がありました(うち檜山地本3単組・1総支部11人)。

当日は、午後12時から幹事会を行い、午後2時から「病院職場の問題と看護師就労200万人に向けた取り組み」と題して、山崎まや衆議院議員が講演しました。

講演会終了後、「看護職場の実態について」と題して、座談会が行われました。

座談会は、石川道南医

療事務局長を座長とし、引き続き山崎衆議院議員にもご参加いただき、渡部道南医療議長、小林道本部長、佐々木渡島地本衛生医療議長、西海谷檜山地本衛生・社福評議会議長の6人によって意見交換が行われました。

座談会の中では、事前に各職場から意見を取り寄せたことを踏まえつつ、看護職場の実態について、なぜ看護師数が増加しないのか、またなぜ労働条件が改善しないのかについて話し合われました。解決の糸口としては、毎年看護師が1割離職していることの改善、年齢制限の撤廃、需給見通しの目標をきちと守らせるなどの意見がありました。



座談会の様子



山崎議員の講演

さようなら原発 1000万人 アクション

福島第一原発の事故により、放射能汚染が進み、日本国民の生活に多大な影響を及ぼしております。生命よりも経済が重視される実態や、これまでのたまたかの経過を考慮しても世論形成をいかに盤石にするかの取り組みが重要です。これをふまえ、自治労は「さようなら原発1000万人アクション」を提起し、署名行動を展開するとともに、北海道段階、中央段階で集会への参加要請を行いました。檜山地方本部からもこの間、調整の結果ほぼ参加者が決ま

りました。

《署名行動》

① 目標：組合員の5倍以上
② 報告期限：各単組で集約の上、道本部へ提出。提出期限は左記のとおりです。

○第1次集約：9月22日

○第2次集約：10月21日

◎最終集約：12月16日

《さようなら原発1千万人アクションin北海道》

①日時：9月18日10時00分

②会場：さっぽろ芸術文化の館・ロイヤルホール

③動員要請：檜山地本5名

《さようなら原発全国集会》

①日時：9月19日13時30分

②会場：東京都 明治公園

③動員要請：各地本3名

(基本組織1名、青年部1名、女性部1名)

※現時点では、9月19日

2011 人勸期闘争

<道本部提起：具体的な取り組み>

①8月9日

公務員連絡会から人事院総裁への要求書提出

②8月10日

第一次全国統一行動・・・時間外職場集会

③勧告が出される前に(9月下旬まで)

要請行動・・・自治体首長に対して、要請文を提出

④9月下旬

第二次全国統一行動日・・・人勸の翌日

の全国集会への基本組織からの参加者1名が未定ですので、基本組織から参加可能な方(先着1名)は、参加報告を9月8日(木)までに地本までご連絡願います。

《大間原発建設中止を求める署名》

①目標：組合員の5倍以上

②報告期限：各単組で集約の上、道本部へ提出。提出期限は左記のとおりです。

○第1次集約：9月22日

◎最終集約：9月30日

檜山地方本部 当面のスケジュール

(9月5日現在)

- 9月 6日(火) 第3回四役会議(江差町)
- 9日(金) 2011年度道本部自治体財政講座(札幌市)
道本部第2回自治研推進委員会(札幌市)
- 10日(土) 第6回執行委員会及び第7回単組・総支部代表者会議及び
第5回組織強化拡大委員会合同会議(江差町)
- 12日(月) 地本専従者会議(音更町)
- 13日(火) 2011年度自治労共済第1回運営委員会(第26回自主福祉活動推進委員会)
- 14日(水) 江差消防協「交通救助研修」(江差町)
- 16日(金) 第6回道本部組織強化委員会(札幌市)
- 18日(日) さようなら原発1000万人アクションin北海道(札幌市)
- 19日(月) さようなら原発全国集会(東京都)
- 23日(金) 第4回衆議院議員おおさか誠二政経セミナー(函館市)
- 28日(水) 町村連絡会議総会(札幌市)
- 29日(木) 第52回道本部定期大会～30日(札幌市)